

平成 21 年 11 月 27 日  
電源開発株式会社

## タイ国SPPプロジェクト7件の電力販売契約締結について

J パワー(電源開発株式会社、社長:北村雅良)は、このたび、タイ国持株会社 Gulf JP Co.,Ltd(GJP 社)の 100%子会社である 7 事業会社を通じて、タイ国電力公社(EGAT)と 25 年間の電力販売契約(PPA)を締結いたしました。

本プロジェクトは、2007 年タイ政府が SPP プログラム(\*1)に基づき実施した SPP 募集に当社が応募し、開発準備を進め、今般 PPA の締結に至ったものです。

7 事業会社は、バンコク近郊のサラブリ、チャチョンサオ、ラヨン、パトゥム各県の工業団地内及びその近傍地で、ガスコンバインドサイクル発電所を建設いたします。発電設備出力はリル・コジェネレーション社(RCC)が 12 万 kW、他は 11 万 kW を有します。2010 年 第 2 四半期以降、工事を開始し、2012 年 9 月から 2013 年 9 月の間に順次運転開始の予定です。運転開始後、各事業会社は 9 万 kW の電力を EGAT へ販売し、また、EGAT 以外にも工業団地等の一般顧客向けに、電力(2 万~3 万 kW)・蒸気・冷却水を供給いたします。燃料は、各事業会社が、タイ国の PTT 社(\*2)と燃料供給契約を締結し、購入いたします。

本件により J パワーが参画する海外発電プロジェクトは 7 カ国・地域で、運転中 24 件、建設中 4 件、計画中 9 件となります。

### 【案件の概要】

事業会社名※	位置	発電方式	出力	運転開始
SBC	サラブリ県	ガス(コンバインドサイクル)	11 万 kW	2012 年 9 月
ICC			11 万 kW	同 11 月
SAC			11 万 kW	同 12 月
CCC	チャチョンサオ県		11 万 kW	2013 年 3 月
RCC	ラヨン県		12 万 kW	同 4 月
PCC	パトゥムタニ県		11 万 kW	同 6 月
CHP	サラブリ県		11 万 kW	同 9 月

※ SBC: サラブリ B コジェネレーション社      ICC: インダストリアル コジェン社  
SAC: サラブリ A コジェネレーション社      CCC: チャチョンサオコジェネレーション社  
RCC: リル コジェネレーション社            PCC: パトゥム コジェネレーション社  
CHP: コンバインド ヒートアンド パワー社

### (\*1)SPP (Small Power Producers) プログラムについて(概要)

- ・タイ政府が、①小規模事業者への奨励を通じ、在来電源の副産物や再生エネルギーを活用してエネルギー利用効率を上げること、②石油輸入・使用の削減を図ることを目的として 1992 年に創設したプログラム。
- ・仕組み: EGAT の募集に対して事業者がプロジェクトを申請し、一定の基準を満たす事業に SPP 事業として承認が与えられる。料金などの売電条件は募集時に EGAT から提示され、承認を受けた事業者に一律に適用されるもので、競争入札とは異なる。SPP 事業者が本プログラムの適用を受けると、EGAT が 9 万 kW まで電力の買い取りを保証し、残りの電力及び熱(蒸気・冷却水)を、工業団地事業者等顧客に対し、独自に販売できる。

### (\*2)PTT 社: タイ国石油公社

設 立: 2001 年 10 月(タイ国財務省が 51%超を保有)  
所 在 地: (本社)タイ国バンコク市  
社 長: プラサート・ブンサムパン  
事業概要: タイで天然ガス、石油事業を行うエネルギー会社。石油化学関連事業も行う。

<添付資料>プロジェクト位置図